



宮川ダムの取り組みや情報をお知らせする「宮川ダムNEWS」です。第5号では、今年度の防災操作状況、ゲート工事の状況及びダム見学についてお知らせします。

【台風21号】宮川ダムの防災操作について

ダム放流の状況

10月22日～23日に「台風21号」が当地域を通過し、累計705mmの大雨をもたらしました。三重県南部では、台風接近時に猛烈な雨が予想されていたため、早期に放流を開始しました。ダムに流れ込む水量(最大1,742m³/s：毎秒ドラム缶約8,700本分)を調節し、ダムから放流する水量(最大1,138m³/s：毎秒ドラム缶約5,700本分)を抑えることにより、下流の増水を緩和させました。



ダムゲートの取替え工事が始まりました

11月上旬から、現地で「2号ゲート」の取替え工事が始まりました。工事の完成は、平成30年6月末を予定しています。地元住民の方々、付近を通行されるの方々には大変ご迷惑をおかけいたしますがご理解・ご協力のほど、どうぞよろしくお願い致します。



宮川ダムの見学を行っています

宮川ダムでは、一般向けのダム見学会を行なっています。ダムが建設された目的、役割などを広く知っていただく良い機会と考えています。事前に連絡をいただければ職員が説明いたしますので、お気軽にお電話ください。

ダムの役割などの説明



現場見学



宮川小学校3年生のみなさま